

様式第1号（第7条関係）

## 保育所等入所申込書

年 月 日

保護者氏名 \_\_\_\_\_

潮来市長 様

保育所等・幼稚園等への入所のため、次のとおり申し込みます。

入所児童	氏 名	生年月日	性別
	(ふりがな)	年 月 日生	男・女
保護者 住所・連絡先	(住所)	(連絡先電話番号)	
	(電話番号)		
利用を希望する期間	年 月 日 から 年 月 日 まで		
利用を希望する 施設（事業者）名	施設（事業者）名・希望理由		
	第1希望	(希望理由)	
	第2希望	(希望理由)	
	第3希望	(希望理由)	
保育の希望の 有無(*1)	有	保護者の労働又は疾病等の理由により、保育所等において保育の利用を希望する場合（幼稚園等と併願の場合を含む）（2・3号認定）	
	無	幼稚園等の利用を希望する場合（保育所等と併願の場合を除く）（1号認定）	

(\*1) ・「保育所等」とは、保育所、認定こども園（保育部分）、小規模保育、家庭的保育、居宅訪問型保育、事業所内保育をいいます。

・「幼稚園等」とは、幼稚園、認定こども園（教育部分）をいいます。

保育の実施を必要とする理由

※保育の希望の有無で「有」を○で囲んだ場合は記入して下さい。

( ), ( )

## 記入上の注意

この入所申込書は、保護者が次の点に注意し、記入のうえ潮来市福祉事務所（子育て支援課）に提出してください。なお、その家庭から2人以上の児童が同時に入所を申し込む場合は、それぞれの児童ごとに1枚の申込書を用いてください。

- 1 「入所児童」の欄は、「氏名」にふりがなを付し、「性別」の欄は該当するものを○で囲んでください。
- 2 「利用を希望する期間」には、小学校就学始期に達するまでの範囲で4の保育の実施を必要とする理由に該当すると見込まれる期間を記入してください。
- 3 「利用を希望する施設(事業者)名」は、希望する順位に従い保育所等施設名を記入し、その保育所等を希望する理由（例えば、既に兄弟が入所しているため、延長保育を実施しているため、距離が近いため等）を記入してください。
- 4 保育所等へ入所できる基準は下の表に掲げるような場合で、かつ、両親以外の同居している親族等が児童の保育をできない場合に限られます。「保育の実施を必要とする理由」の欄については、（ ）内に両親（児童が両親と別居している場合には、現在実際に児童を監護している者）が下の表の（1）から（8）までに掲げるいずれの場合に該当するかを判断して、その該当する番号をすべて記入し、その具体的な状況について、同欄に記入してください（例えば、（1）に該当する場合は勤務先・就労時間・就労日数等、（3）に該当する場合は傷病名や治療見込み期間等、（4）に該当する場合は看護している病人等の傷病名や治療見込み期間等、（5）に該当する場合は災害の程度・復旧見込み期間等）。なお、具体的な状況を確認できる書類があればあわせて添付してください。
- 5 保育所等への入所については、
  - ・ 保育所等へ入所できる基準に該当しないために入所が認められない場合
  - ・ 希望者が多数いるため希望する保育所等へ入所できない場合
  - ・ 保育所等へ入所できる基準の該当事由により保育の実施期間の希望に添えない場合がありますのであらかじめご承知ください。

### 保育所等へ入所できる基準

保育所等へ入所できる児童は、両親いずれも（児童が両親と別居している場合には、現在実際に児童を監護している者）が次のいずれかの事情にある児童です。

- （1）（就労）1月において、市が定める時間以上労働することを常態とする場合
- （2）（妊娠・出産）妊娠中であるか又は出産後間がない場合
- （3）（疾病・障害）疾病にかかり、若しくは負傷し、又は精神若しくは身体に障害を有している場合
- （4）（介護・看護）同居の親族（長期間入院等をしている親族を含む。）を常時介護又は看護している場合
- （5）（災害復旧）震災、風水害、火災その他の災害の復旧に当たっている場合
- （6）（求職活動）求職活動（起業の準備を含む。）を継続的に行っている場合
- （7）（就学）学校等の教育施設に在学しているか、職業訓練を受けている場合
- （8）（その他）（1）～（7）に類するものとして市が認める事由に該当する場合